

令和6年度（2024年度）

管理事業名	広報事業				総合計画 の体系		大綱 1 人権・市民自治			
							政策 2 市民自治によるまちづくり			
							施策 1 情報共有の推進			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	2	総務費	(項)	1	総務管理費	(目)	3	広報費
部局名	総務部	予算執行 所属		広報課						
事業の目的と概要										
広報事業は、適切な情報発信により快適で安全な市民生活の構築を図るとともに、市政や市民活動への関心を高める。 主な事業内容は以下のとおり。 ・広報紙「市報すいた」（A4冊子）の発行・配布。視覚障がい者向けにデジ版、CD版、点字版を発行。 ・ホームページやSNS（X、LINE、Facebook）を活用した情報発信。 ・生活べんり帳「くらしの友」（A4冊子）の発行・配布。視覚障がい者向けにデジ版、CD版、点字版を発行。 ・映像コンテンツを制作しYouTubeで配信。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指 標 の 定 義
公式SNSの登録者数	人	82,759	91,898	99,234	吹田市公式X・LINE・Facebookの登録者の合計
公式SNSによる情報発信数	件	1,081	959	945	吹田市公式X・LINE・Facebookの情報発信数の合計
公式YouTubeの視聴回数	回	705,917	414,729	466,014	吹田市公式YouTubeチャンネルの動画視聴回数の合計

II 活動実績・成果

【成果指標1】公式SNSの登録者数についての評価 市報やホームページで各種SNSを紹介することに加え、LINEの受信設定機能を活用した登録者のニーズに合わせた情報発信を行った結果、登録者が増加した。 【成果指標2】公式SNSによる情報発信数についての評価 市公式のLINEやX、Facebookで緊急情報や各種イベント情報などの情報を発信した。令和5年度以降は、新型コロナウイルス感染症の取扱いの変更により全体の発信回数は減少した。 【成果指標3】公式YouTubeの視聴回数 令和5年度から令和6年度にかけて、吹ちゅ〜ぶでの配信等を継続的に行ったことにより、視聴回数は増加傾向である。なお、令和4年度は、二十歳を祝う式典のライブ配信動画が20万回以上再生されたことにより、視聴回数が多くなっている。 【財務情報に基づいた評価】 経常費用のうち物件費が56%と最も多くを占め、次いで人にかかるコスト（給与関係費、賞与引当金繰入額、退職手当引当金繰入額）が43%となっている。	
---	--

III 課題と今後の取組

・公式SNSについては、引き続き必要な情報発信と発信内容の充実に努める。 ・公式Youtubeに配信する映像コンテンツについては、市政に関わる情報等を適宜配信するよう取り組む。	
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【B-S】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	7,046	7,193	147
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
未収金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	7,046	7,193	147
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	65,196	61,235	△3,961
事業用資産				地方債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	65,196	61,235	△3,961
建物・工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
リース資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	負債の部合計	72,241	68,428	△3,814
無形固定資産	40	40	-	純資産	△72,201	△68,388	3,814
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	40	40	-	負債及び純資産の部合計	40	40	-

◆行政コスト計算書【P-L】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	1,803	1,430	1,742	312
府支出金(経常費用充当)	893	705	720	15
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	7,206	8,114	9,054	940
経常収入 小計(a)	9,902	10,249	11,516	1,267
経常費用				
給与関係費	90,578	84,913	82,603	△2,310
物件費	164,734	123,661	118,722	△4,939
維持補修費	26	6	-	△6
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	398	338	521	182
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	7,103	7,046	7,193	147
退職手当引当金繰入額	△4,160	4,497	1,022	△3,474
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	258,679	220,460	210,061	△10,399
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△248,777	△210,211	△198,545	11,666
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△248,777	△210,211	△198,545	11,666
一般財源充当額	258,592	209,133	202,359	△6,774
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	9,815	△1,078	3,814	4,891

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【C-F】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	9,902	10,249	11,516	1,267
行政サービス活動支出	268,495	219,382	213,875	△5,507
行政サービス活動収支差額	△258,592	△209,133	△202,359	6,774
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△258,592	△209,133	△202,359	6,774
一般財源充当額	258,592	209,133	202,359	△6,774
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特微的な事項

勘定科目等	特微的な事項
【PL】 物件費	市報すいたの発行に係る委託料の減(契約変更に伴う頁単価の減、構成の見直しにより1号あたり平均約2頁削減)等により、委託料が減少。
【PL】 給与関係費	映像広報の再構築に係る業務の減少により減少。 ※月平均従事者数 R5年度10.8人→R6年度9.97人

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民1人	コスト 678 円 実績 381,238 人	576 円 382,336 人	546 円 384,302 人
	コスト 円	円	円
	実績		
分析内容	市民一人にかかる広報事業の費用。 3月31日現在の吹田市人口で算出している。		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	84,376	1,711	9.97
会計年度任用等	6,442		
特別職非常勤	-		
合計	90,818		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		96.3	95.3	94.6	△0.7